

# UK UK REPORT

## @New Products

### D-LUX PEN/デントレード ＜LED 光照射器＞



3月25日にデントレードより新しい歯科重合用LED光照射器“D-LUX PEN”が発売されます。薄型で360度回転できるヘッド部により、光を当てにくい部位にもアクセスがしやすく、また、モードの切り替えでう蝕やクラックの視覚的な検知をサポートすることも可能です。

【特徴】

- 光量は 2300mW/cm<sup>2</sup>、1500mW/cm<sup>2</sup>、1000mW/cm<sup>2</sup>の3種類から選択可能です。
- 本体に液晶パネルを採用し、照射モード、光量、照射時間の確認が容易です。
- 照射モードは標準 (MO/M1/M2)・RAMP・PULSEモードの3種に加えてSUPPORTモードが選択でき、う蝕やクラックの検知をサポートします。
- 2つの波長域 (385nm～430nm と 440nm～515nm) を持つ2種類のLEDを360度回転するヘッド部に備えています。
- 診療中の誤ったの落下等を想定してヘッド部はソリッドメタルを採用。高い耐久性を誇ります。

標準価格＝本体一式 39,800円

### P-UP デンタルジェル/IDM ＜歯磨剤＞



IDM から発売された“P-UP デンタルジェル”は、界面活性剤、フッ素、研磨剤を使用せず、全成分が天然由来100%で食品レベルの安全性を有した歯磨剤です。主成分であるバイオミネラルのpH10以上の強いアルカリで汚れを浮き上がらせることで、歯肉や歯を傷めず洗浄し、強い還元力により口臭予防にも効果があります。

【特徴】

- 特許成分配合を含む天然由来成分100%により、安全性を有し、子供にも安心して使用できます。
- 理美容業界や化粧品・健康機器業界にてすでに注目されているP-UP波 (テラヘルツ波) を発振します。このP-UP波には、血行を促進する働きがあります。また、このP-UP波を受けることで、共振運動が起こり、体内の低下した振動を元に戻そうとする働きが期待できます。
- 虫歯の予防、歯を白くする、歯垢の除去、口中の浄化、口臭予防など効能効果があります。

患者参考価格＝1本 (60g入) 1,800円 (税抜)

### デュオトロンPRO SF-700 /サンデンタル ＜ジルコニア焼成用シンタリングファーン＞



サンデンタルから発売されたジルコニア焼成用シンタリングファーン“デュオトロンPRO SF-700”は、耐熱温度1,850℃の二酸化モリブデンヒーターを採用し、ジルコニア焼成時の熱線に十分な余裕をもちながら焼成することが可能で、スケジュール通りの安定した温度管理を実現します。また、耐熱温度が高いことで、モリブデンの溶解による熱線の汚染がほとんどなく、均一な加熱・係留が可能です。

【特徴】

- 最短 30分で焼成可能なスーパーファストジルコニアシンタリングファーンです。1dayトリートメントも可能です。
- 最大3歯/3連間で焼成も可能です。
- 通常スケジュールでの焼成の他、焼成スケジュールの変更も可能です。
- 幅265×高さ537×奥行300mmの省スペース設計です。
- AVR (自動電圧調整器) 付き。

標準価格＝本体一式 1,340,000円

## @My Recommendation

### 『ラシャスリップス』 ＜アイティアイ＞



患者参考価格＝7,500円、新色 8,500円 (税抜)

### 白い歯が映えるリップ・グロス『ラシャスリップス』

今回ご紹介させていただきます製品は、(株)アイティアイから発売されております『ラシャスリップス』です。歯科衛生士向けの月刊誌「デンタルハイジーン」等でも紹介されており、既にご存知の方もいらっしゃると思いますが、実はこちらの商品は弊社でもお取り扱いをしております。ラシャスリップスの特徴と致しましては、強力なコラーゲンが唇をふっくらさせ、効果は約4時間持続します。保湿効果が持続する事により乾燥した唇も改善します。また、唇の小ジワ・くすみ改善にも最適な商品であり、17色の多彩なカラーラインナップを取り揃え、皆様の唇にピッタリのカラーを選択頂けます。

ご使用中のスタッフ様より、「テレビや雑誌で商品について知ってはいましたが、実際に使用すると効果は想像以上でした。」との喜びの声を頂いております。詳しくは弊社営業担当者までお気軽にお尋ね下さい。

久留米店 営業一課 友田 智之

## 歯科医院経営を考える(510)

デンタル・マネジメント・コンサルティング  
稲岡 勲

### ～ ベンゾジアゼピン系の睡眠薬 ～

厚生省が発表した18年度の医療費は42兆6000億円だったと公表している。日本の医療制度は国民皆保険制度がいきなり、世界的に見ても最高の保険制度だと思う。かかった医療費の1～3割負担で、ほとんどと言っていい治療で受信でき、しかも高額療養費制度によって、最低の負担で受診できる等というのは世界的に見ても、これほど整備された制度はないと思う。(例：年間所得600万円の人が、治療を受けて3割の自己負担額で100万円の治療費を支払った人でも、87,430円の自己負担で済む)ただ問題は医療費の膨張が進み、国民1人当りの医療費が337,000円となっている。14年度が314,000円だったから、4年間で23,000円増えたことになる。最近はこの制度のゆがみが生じてきているといわれている。2月15日発行の週刊東洋経済は「信じてはいけない、クスリ・医療」という特集を組んでいるが、その中に「高齢者への安易な処方で認知症患者が数十万人」という記事を掲載している。よく高齢者の人が夜眠れないので、医者にかかり睡眠薬をもらっているという話はよく聞くが、睡眠薬・抗不安薬でベンゾジアゼピン(BZ)系の睡眠薬は記憶力や判断力が奪われ認知機能の低下を招く副作用や、急に元気がなくなり寝たきりになるとか、急に怒り出して暴言や暴力を繰り返すといった症状があるという。海外では危険性が指摘されたが、日本では漫然と処方が続けられているというから驚きだ。BZ系の薬剤は1960年代に安全な薬剤として、全世界に普及したといわれているが、その後82年にはカナダで、アメリカでも90年代に指摘され注意を促しているという。日本では05年に日本老年医学会から「特に慎重な投与を要する薬物リスト」で警告し、15年には長時間効果が持続する種類のBZ系薬剤の使用について「使用すべきではない」と警告しているという。ところがBZ系薬剤の使用はほとんど減っていないという。同紙の調査によって「社会医療診療行為別調査」で「睡眠鎮静剤・抗不安剤」の1か月間の薬剤料の推移を、75歳以上に限って集計してみたら、03年は1か月間で約16億円、10年後の13年には25億円を突破し、18年は約19億円だったという。ただしこの間の薬価改定で3割前後引き下げられているというから、使用量はあまり変わっていないことになると警告している。

(つづく)

※玉手ニュース 2020年 3月号より転載。

## New Books & Video

### ★今週の新刊

『診療所・歯科医院のための  
個人版事業承継税制適用ガイド』

『ゼロ歳からはじめる すこやかお口ケア』



事業承継が急務とされる診療所・歯科医院を対象に、個人版事業承継税制のあらまし(概要編・贈与編・相続編・共通編)から、事業承継税制に関する手続き(贈与編・切替確認編・相続編・第二種贈与編・第二種相続編)、そして適用にあたっての検討課題まで、Q&A形式でわかりやすく解説した書。

- 著 = 赤津 光宏/赤津 剛史
- 出版=清文社
- 価格=2,400円+税



3人の子どもを育てあげた現役女性歯科医師が、子育て中の母親や家族のために執筆した絵本。幼児の口腔ケアのポイントがわかりやすい言葉で優しく説かれ、「エンジェルちゃん」と「むしばきんそうくん」のキャラクターを活かした可愛い絵にほっこりと癒される一冊。

- 作 = 青木 かなえ
- 出版=第一歯科出版
- 価格=1,200円+税